



令和7年度 学校だより 12月号 た～んむ



大山小学校
児童数 563名
学級数 26 クラス
発行者 校長:比嘉 秀次

【12月主な行事予定 ふるさとを愛し、未来を拓く大山っ子の育成】

- | | |
|--------|--|
| 1日(月) | 人権の日 教育相談週間(～5日) |
| 2日(火) | スクールカウンセラー来校日
沖縄県到達度調査(2校時・3校時) |
| 3日(水) | モグスター 5年英検Jr |
| 4日(木) | 演劇鑑賞会
真志喜中学校1年生訪問8:40～10:20 |
| 5日(金) | 6年英検Jr |
| 7日(日) | わいわいフェスタ10:00～12:00
(体育館) |
| 9日(火) | 避難訓練(地震・火災・津波)
大山こども園合同訓練 |
| 10日(水) | 表彰朝会8:15～8:25(リモート)
委員会活動 |
| 12日(金) | 授業参観 1年生学年行事(3・4校時)
3年「いのちの授業」3校時
児童集会(図書) |

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 16日(火) | スクールカウンセラー来校日 |
| 17日(水) | 表彰朝会8:15～8:25(リモート) |
| 18日(木) | 学校運営協議会10:00(多目的室) |
| 19日(金) | 学期末成績処理週間
(特別日課～25日まで) |
| 25日(木) | 2学期終業式・赤い羽根募金贈呈式
大山っ子の日(振り返り) |
| 26日(金) | 冬休みスタート
(～令和8年1月5日迄) |
- ※3学期始業式 1月6日(火)です。(給食あり)



大山っ子が主役!! 「運動会笑顔で楽しめ大山っ子」



11月15日(土)心地よい風がふく秋晴れの下、本校運動会が行われました。台風の進路によっては、延期の心配もありましたが、当日は、とてもよい運動会日和となりました。今年のテーマは、児童会を中心に代表委員会での話し合いで決めた「運動会 笑顔で楽しめ大山っ子」とし、各学年の演技・競技において、どの子も一生懸命取り組んでいる姿や笑顔で楽しく演技している表情を見ることができました。

今年の運動会は、入れ替え制による運営を試みました。子ども達の体調面が心配されるため、屋外のテントには、保護者ボランティアによる救護体制を整え、校舎内では保健室対応ができるようにしていきました。大きな事故やけがもなく無事に終えることができましたこと、地域の皆さまや保護者の皆さまへ改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

本校学校医 吳屋 五十六先生 (いとむクリニック) 文部科学大臣賞受賞!!

本校学校医の吳屋五十六(いとむクリニック)先生がこの度、都道府県及び国立大学法人において学校保健又は学校安全の推進に功績があり、かつ成果が学校保健又は学校安全の全国的な水準の向上に貢献したとして文部科学大臣賞を受賞されました。おめでとうございます。



薬物乱用教室 4年

11月19日(水)4年生対象に薬物乱用教室を開きました。社会問題となっている薬物乱用、正しい知識と行動が大切になってきます。健康を害するものの危険性を知り、手を出さないという気持ちと誘われたときに断れる判断力が育ってほしいです。



思春期教育



11月26日(水)5年生・6年生対象に思春期保健相談士、和田なほ氏を招聘して思春期に伴う心と体の成長について授業が行われました。この時期の子どもは、保護者からの自立を目指す一方で、依然として保護者への強い依頼心を持ち続けていると言われています。家族以外の社会との接点が広がり、保護者以外の大人の関わりも増えてきます。そこで、自分の行動を自己判断したり、意思決定したりする機会も増えてくるので感情が不安定になります。そこで自分らしさを守る3つの大切なことについて話していました。

自分らしさを守る大切なこと
①どんな自分でいたいか
②自分のことをどう感じるか
③自分のことをどう表現するか



非行防止教室開催

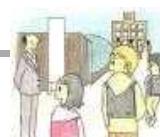
宜野湾警察署少年課西平明子さんを講師として非行防止教室を5年生・6年生で行われました。令和4年以降年増加傾向にある少年犯罪。減らすには、学校、保護者、地域でしっかりと子どもたちを見守り、育んでいくことが大切になってきます。子どもたちの安心と安全を守るためにご理解とご協力お願い申し上げます。



あいさつで作り上げた一枚の絵 児童会活動→あいさつ運動



ハローウィンの一枚の大きな絵を「あいさつ運動」を通して完成させようと、児童会役員が企画立案したアイディアを取り組みました。あいさつは人と人をつなげるために必要なものです。児童会の子どもたちがあいさつが飛び交う学校にしたいなと思い企画した児童会活動。次はどんな企画を提案してくれるか楽しみです。



ありがとう集会

いつも ありがとう



日頃、お世話になっている保護者や地域の方々に「ありがとう」と伝えようと児童会役員の進行のもとありがとう集会が体育館で行われました。大山っ子の気持ちを込めた校歌をプレゼントし、感謝いっぱいの空気が、体育館中に包まれていました。

真志喜中校区幼こ小中連携研究会・実践報告会



11月26日(水)本校において、真志喜中校区幼こ小中連携研究会・実践報告会が行われました。算数、特別活動、道徳、生活科等公開授業が行われ、各分科会において活発な意見交換がおこなされました。全体会では、各学校における多様な幼こ小中連携実践報告も行われ、校区内の教職員との交流も含めよりよい学びができました。

